

人と地域をつなぐ広報紙

しわねっと



2023 No.1096

岩手県紫波町広報紙

見渡す限り、人、人、人
にぎやかな祭りが帰ってきた！

..... 今月の表紙

紫波夏まつり

さいごうかい みこし
～祭典による神輿の運行～

..... 記事はP24 でチェック！

町のお知らせはこちらからも！

Instagram

広報紙の取材風景も投稿しています！



フォロー
お願いします！

ホームページ



X(旧ツイッター)
情報をいち早く



02 | 第57回 紫波町芸術祭

07 | 新型コロナ対策特集

11 | 認知症を知ろう

12 | 子育て・保健ガイド

14 | 体協だより

16 | 暮らしの情報

つくり手大百科

23 | 陶房金沢
金沢 英徳さん

24 | 連載 紫波町魅力再発見
vol.16 第 51 回紫波夏まつり

第57回 紫波町芸術祭

〈問合せ〉中央公民館 ☎ 672-3372

☆9月30日(土) 芸術祭総合開会式・合唱合奏部門

会場 紫波町中央公民館

時間 開場／午後0時20分 総合開会式／午後0時45分 開会／午後1時

出演予定団体 紫波総合高校、紫波第二中学校、紫波第三中学校、コールヴィオラ、パープルウエーブ、コーラスひばり、コールヴェント、日詰公民館ハーモニカ教室

町内の中高生と町内で活動している団体が、日頃の練習の成果を発表します。当日は素晴らしいハーモニーが会場を包み込むことでしょう。出演者と来場者が一体となる全体合唱もお楽しみください♪



☆10月14日(土) 吹奏楽フェスティバル

会場 田園ホール(矢巾町文化会館)

時間 開場／午後1時30分 開会／午後2時

出演予定団体 日詰小学校シャイニィ・メイツ、赤石小学校金管バンドクラブ、紫波第一中学校吹奏楽部、さくら吹奏楽団、Shiwaウインド・アンサンブル

音楽には人の心を引きつける魅力があります。小学生から大人までダイナミックな迫力ある演奏を披露します!ご期待ください。



☆11月3日(金)～5日(日) 展示部門

会場 紫波町中央公民館

時間 開館／午前10時～午後4時(最終日は午後3時まで)

◎書道、水墨画、水彩画、洋画、油絵、工芸、文芸、盆栽、華道、ちぎり絵、トールペイント、写真、パッチワーク、高齢者作品展など町民の方々による個性あふれる作品展示を予定しています。

◎個人での出展、期間中に開催するミニコンサート(ジャンル不問)への出演者(グループ・個人)を募集しています。

《内容》◆出展資格 町内に在住または通勤通学している人

◆申込方法 出展申込書、要項は中央公民館で配布

出展申込書を9月29日(金)までに中央公民館または地区公民館に提出

◆作品規格 書道(半切以内、額装か軸装)/水墨画(50号以内、額装か軸装)/日本画・洋画(50号以内、厚さ10cm、重さ5kg以内)/写真(全紙以下、パネルか額縁)/工芸(展示可能な体裁)/文芸(色紙・短冊など)/盆栽(展示可能な体裁)以上各分野1人3点以内/菊花(展示可能な体裁1人5点以内)/華道(流派の制限なし 1社中7点以内)/その他(展示可能な体裁)



♪ ミニコンサート ♪

同時募集!

芸術祭展示部門開催期間中に、中央公民館集会室ステージで行うスポットイベントへの出演者を募集します。ジャンルは問わず、出演時間は30分程度です。詳細は中央公民館まで問い合わせください。

☆11月19日(日) 舞台部門

会場 紫波町中央公民館
時間 開場／午前9時30分 開会／午前10時
出演予定団体 美寿穂会、紫波民踊会、日詰公民館大正琴教室あじさい、紫水会、赤石公民館おどりサークル、範の会、琴古流紫波尺八同好会、稱名寺紫水会、3B体操、岩月福田会日詰、日詰かじ町踊り子連、志和幸山会、赤石公民館ストリートダンススクール、民謡好池会、紫波吟詠会、さんさ好み、二胡教室、日詰フラダンスサークル、桜扇会

町民による舞台芸術をぜひこの機会にご堪能ください。



☆11月25日(土)～27日(月) 小中学生作品展

会場 紫波町中央公民館
時間 開館／午前10時～午後5時

町内小中学校から選ばれた絵画、書写、工作などの力作を中央公民館集会室に多数展示します。そのほか、日詰小学校による共同作品、おすすめ本POPコンクールの入賞作品も展示します。ぜひ、ご家族でお出かけください。



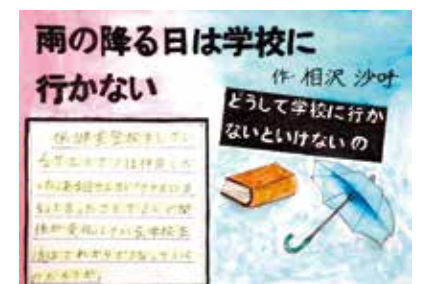
☆わたしの「おすすめ本」POPコンクール

募集期間 9月30日(土)まで

～第11回POP作品募集！～

短い文とイラストでおすすめの本を紹介するカード「POP」のコンクールです。小学生から高校生、一般の方々はもちろん、親子での共同作品もお待ちしております。

- ◆対象 町内児童生徒およびその家族と、町内にお住まいの人
- ◆部門 小学生低学年の部、高学年の部／中学生の部／高校生・家族・一般の部
- ◆表彰 部門ごとに教育長賞・図書館長賞など



☆第9回胡堂・あらえびす大賞 読書と音楽の感想文コンクール

募集期間 10月31日(火)まで

～あなたの感想文募集！～

本を読んだ感想、音楽を聴いた感想を自分の言葉で自由に表現した作文を募集します。あなたが、今一番気になっている本や曲、または思い出の本や曲から感じたことを、気持ちのままに楽しみながら書いてみませんか。

- ◆対象 町内外の児童生徒・一般
- ◆部門 〈読書感想文部門〉
小学校低学年の部、中学年の部、高学年の部、中学校の部、高等学校・一般の部
〈音楽感想文部門〉
ア. クラシック音楽・伝統音楽部門 クラシック・伝統曲であれば自由
イ. ポピュラー音楽部門 ポピュラーミュージックなど自由
※ア、イそれぞれ以下の3部門 (1)小学校の部 (2)中学校の部 (3)高等学校・一般の部
- ◆表彰 〈読書感想文部門〉 胡堂賞・教育長賞・優秀賞
〈音楽感想文部門〉 あらえびす賞・教育長賞・優秀賞



令和5年度後期 公民館だより

● 日詰公民館 ☎ 671-1642

教室・講座名	開催日・時間など	募集人員	必要経費・持ち物など
あらえびす街ウォーキング	9月26日(火) 午前9時～正午	8人	参加費:500円 持ち物:飲み物
細川榮子さんの味噌作り教室	11月25日(土) 午前10時～正午	10人	材料代:1,000円
初心者登山教室 ～紫波町の景観を見よう～	11月 黒石山 午前9時～正午 ※詳しい日程は問い合わせください	10人	参加費:1,000円
大正琴教室	毎月第2・第4土曜日 午前10時～正午	5人	無料(大正琴貸出あり)

● 古館公民館 ☎ 676-2323

教室・講座名	開催日・時間など	募集人員	必要経費・持ち物など
あみもの教室	初回9月19日(火) 毎月第1・第3火曜日 午前10時～正午	10人	月会費:2,000円 材料代:実費
フラダンス教室	初回9月19日(火) 毎月第1・第3火曜日 午後7時～8時30分	10人	月会費:2,000円
太極拳の会	初回9月20日(水) 毎週水曜日 午後2時30分～4時	10人	年会費:1,000円 1回500円
書道教室	昼の部 初回9月26日(火) 午後1時30分～3時30分(月2回) 夜の部 初回9月22日(金) 午後7時30分～9時(月2回)	10人	月会費:1,500円 別にテキスト代 850円
Smile EX くらぶ (エアロビクス)	初回9月20日(水) 毎週水曜日 午後1時～2時	10人	1回500円 持ち物:上履き、バスタオル

● 水分公民館 ☎ 673-8222

教室・講座名	開催日・時間など	募集人員	必要経費・持ち物など
水分版 転ばんサークル	11月8日、15日、22日(いずれも水曜日) 午後1時30分～2時30分(全3回)	10人	無料 持ち物:上履き、飲み物
初めて作る エコクラフトかごバッグ教室	11月29日、12月6日、13日(いずれも水曜日) 午前9時30分～正午(全3回)	8人	材料代:2,000円(バッグ2個分) ※事前にクラフトバンドの色をお選びください
お正月用 フラワーアレンジメント教室	12月24日(日) 午前10時～11時30分	10人	材料代:3,000円 持ち物:花ばさみ、持ち帰り用の箱
スポーツ吹き矢教室	1月10日、17日(いずれも水曜日) 午後1時30分～3時(全2回)	10人	無料(初めての人はマウスピース代110円) 持ち物:上履き、飲み物、マウスピース

● 志和公民館 ☎ 671-7112

教室・講座名	開催日・時間など	募集人員	必要経費・持ち物など
いきいき体操教室	初回11月10日(金) 毎月第2・第4金曜日 午後2時～3時(全8回)	15人	無料 持ち物:飲み物
レザークラフト教室	初回10月24日(火) 11月7日、21日、12月12日(いずれも火曜日) 午前9時30分～正午(全4回)	14人	参加費:2,000円 材料代:実費

● 赤石公民館 ☎ 676-3999

教室・講座名	開催日・時間など	募集人員	必要経費・持ち物など
今から取り組もう!防災講座	10月3日(火) 午前10時～正午	30人	無料
五郎沼の自然 -野鳥編- ①お話し会 ②観察会	①11月3日(金) 午前10時～11時30分 赤石公民館 会議室 ②11月23日(木) 午前8時～9時 五郎沼(※現地集合) (全2回)	15人	2回で100円(保険代他)
女性のための 「健康づくり応援」講座	11月29日(水) 午前10時～正午	30人	無料
【樋爪館入門講座】 かるたで学ぶ紫波の歴史	12月9日(土) 午前10時～11時30分	20人	無料

さまざまな企画を用意して、皆さんの参加をお待ちしています。気になる教室がありましたら気軽に問い合わせください。

● 彦部公民館 ☎ 676-4670

教室・講座名	開催日・時間など	募集人員	必要経費・持ち物など
コーラス教室	初回11月14日(火) 毎月火曜日2～3回 午後7時～8時30分	制限なし	年会費:2,000円
陶芸教室	初回9月25日(月) 毎月第4月曜日 午前10時～正午	制限なし	月会費:1,000円
黒石山登山	11月1日(水)以降随時 3人以上のグループで都度開催	制限なし	詳細は彦部公民館まで問い合わせください。
短歌教室	初回10月3日(火) 毎月第1火曜日 午前10時～正午	制限なし	後期会費:1,500円
普段使いのペン習字	初回11月10日(金) 毎月第2・第4金曜日 午前10時～11時30分(全6回)	制限なし	1回500円

● 佐比内公民館 ☎ 674-2626

教室・講座名	開催日・時間など	募集人員	必要経費・持ち物など
佐比内版 介護予防講座「転ばない教室」	初回10月17日(火) 11月21日・12月19日・1月16日・2月20日(いずれも火曜日) 午後1時30分～2時40分(10分休憩あり/全5回)	15人 (65歳以上)	5回で300円 持ち物:上履き、タオル、飲み物
キャンドルアート教室 (クリスマス仕様の作品づくり)	12月2日(土) 午前10時～正午	10人	材料代:1,500円 持ち物:エプロン
お正月用 フラワーアレンジメント教室	12月27日(水) 午後1時30分～3時30分	10人	材料代:2,900円 持ち物:花ばさみ、持ち帰り用の入れ物
書道教室	毎月第2・第4月曜日 午後7時～8時30分	小学生以上 制限なし	月会費:1,800円(北光代含む)

● 赤沢公民館 ☎ 676-3036

教室・講座名	開催日・時間など	募集人員	必要経費・持ち物など
秋の植物観察会	9月21日(木) 午前9時30分～11時45分(1回:日時など変更有)	30人	無料 散策しやすい服装 持ち物:飲み物
リメイク教室	12月5日、12日、1月9日、16日、23日(いずれも火曜日) 午前9時30分～11時45分(全5回:日時など変更有)	10人	1回100円 材料代:実費 持ち物:リメイクしたい着物や洋服、ミシン、裁縫道具
エコクラフト教室	12月7日、14日、1月18日、25日(いずれも木曜日) 午前9時30分～11時45分(全4回:日時など変更有)	10人	1回100円 材料代:実費 持ち物:はさみ、洗濯ばさみ
PPバンドのかご作り	12月8日、15日、1月19日、26日(いずれも金曜日) 午前9時30分～11時45分(全4回:日時など変更有)	10人	1回100円 材料代:実費 持ち物:はさみ、洗濯ばさみ、マイナスドライバ

● 長岡公民館 ☎ 676-3789

教室・講座名	開催日・時間など	募集人員	必要経費・持ち物など
編み物教室	初回10月19日(木) 11月9日、16日、12月7日、14日、1月18日、25日(いずれも木曜日) 午前10時～正午(全7回)	10人	受講費:1,000円(7回分) 材料代:実費
美文字教室	初回10月17日(火) 10月24日、31日、11月14日、21日、28日、12月12日、19日、1月23日、30日(いずれも火曜日) 午前10時～11時30分(全10回)	10人前後	無料 持ち物:筆ペン (半紙・教本は公民館で準備します)
スポーツ吹き矢教室	11月22日(水) 午前10時～11時30分	20人 (男性限定)	無料 持ち物:運動靴、飲み物
介護予防教室 (シルバーリハビリ体操)	初回11月15日(水) 11月29日、12月6日、13日、1月17日、24日、2月14日、21日、3月6日、13日(いずれも水曜日) 午前10時～11時30分(全10回)	20人	無料 持ち物:運動靴、飲み物

キラッとちゃちゃえねる



このコーナーでは毎月、町の子育て支援情報など、「子ども」に関する情報をお伝えしています。
今回は、町内の児童施設で、日々の体験の中からさまざまなことを学び、「生きる力」の土台となる力を
育んでいる子どもたちの様子が垣間見える場面を紹介します。

～オタマジャクシとの「出会い」と「別れ」～

佐比内保育所

佐比内保育所は豊かな自然に囲まれた地域にあり、子どもたちは毎日のびのびと遊んでいます。
春の散歩で、田んぼにオタマジャクシを発見した子どもたちは「小さいオタマジャクシがいっぱいいるね」「お世話したいね」と話し、「保育所の図鑑で調べよう」と世話の仕方を調べました。図鑑を見て「小屋にある水槽をお家にすればいいんじゃない?」「えさはにぼしだって。給食の先生にあるか聞いてみよう」と計画を立て、後日オタマジャクシを迎えました。
図鑑を見ながら水槽でお家を作り、オタマジャクシのえさやり当番を決め、みんなでお世話をしました。子どもたちは

ちよつとずつ大きくなり顔もカエルらしくなってきたオタマジャクシに足が生えてきた様子を見て「先に足が出てくるんだね」と驚いていました。子どもたちはカエルになったら何を食べるのかを調べ、生きている虫を食べることが分かりました。エサについて話し合った子どもたちは「生きている虫を捕まえるにはどうしたらいい?」「捕まえるのは難しいよね」「ご飯がないとかわいそうだよ」と話し、元の田んぼへ戻すことにしました。
ちよつぱり寂しそうに「大きくなってね」「バイバイ」とお別れをしました。

保育者の まなざし

今回はオタマジャクシとの出会いから、『お世話したい』という思いを受け止め、一緒に飼育方法を調べたり、この先どうしたらいいかを話し合ったりしました。
幼児期はさまざまなことに興味、関心をもち、自ら関わる中でたくさんのことを学んでいきます。今回のオタマジャクシのお世話を通して、「考える」「調べる」「やってみる」など主体的な活動に発展しました。また、生き物と向き合ったことで命に触れ、思いやる気持ちも育ち、子どもたちの成長を感じました。
これからも子どもたちが「やってみたい」という意欲を大切に、さまざまな体験や経験を重ねながら、学び合えるよう支えていきたいと思います。

オタマジャクシの家作り



カエルになった時に
登れるように、
大きい石を置くこ
いいんだって!

水の中で石の上の方が
出るようにしたいな...
水を少しずつ
入れてみよう...

5歳児が中心となって、カエルのお家を準備しました

バイバイ!



寂しいお別れ

大丈夫かな
元気でね

オタマジャクシを帰すと決めたものの見送る時は
寂しさが募りました

〈担当・問合せ〉こども課 こども係 ☎ 672-2111 内線3184

うちの子「結婚」しないのかしら?

— 独身のお子様の結婚支援・孤立化対策 —
「孫の顔を見れないかも」「結婚する気がなさそう」
「自分たちがいなくなった後が心配」
そんな不安に仲人が親身に対応します。
お気軽にお問い合わせ下さい。

結婚相談所 ムスベル TEL:019-613-5013

SUNTECH MISTY

サンテック ミスティ
紫外線を受けると発色する<調光レンズ>
屋外ではカラーレンズ、室内ではクリアに
変わる1本2役のメガネです!

遠用 ¥16,500
遠近両用 ¥23,650

メガネの自分を1日中楽しめる!
サンテックミスティはほんのり淡く目元が染まる好評の調光レンズ。
メイクやファッションにも合わせやすくおしゃれを楽しめる4色。

国家検定一級眼鏡作製技能士の在籍店です

眼鏡屋 目明かし堂 (有)佐藤時計店
オガール店 ☎672-5572
日詰店 ☎676-2838
オガール店は紫波中央眼科の隣です



新型コロナ対策特集



ワクチン接種情報 (9月5日時点)

この内容は9月5日現在、国から示された情報によるものです。変更となっている可能性がありますので、最新の情報は以下から確認をお願いします。

● ワクチン接種の最新情報

町のホームページや町公式LINE
アカウントで随時お知らせします。



● 令和5年秋開始接種のお知らせ

接種期間

9月20日～

対象者

初回接種^{*}を終了した生後6カ月以上の全ての人
ただし、基礎疾患のない64歳以下の人はワクチン接種の努力義務および接種勧奨の対象から除外されます。
※初回接種とは、5歳以上で接種している場合は最初の2回、4歳以下で接種している場合は最初の3回の接種のことをいいます

使用ワクチン

オミクロン株 (XBB.1.5) 対応ワクチン
(接種年齢によって製剤が異なります。)

接種券の発送

〈令和5年5月8日～9月19日に接種を受けた人〉

12歳以上… 9月5日から順次発送 (申請不要)

11歳以下… 発行申請が必要

〈令和5年5月8日～9月19日に接種を受けていない人〉

お手元に未使用の接種券がある場合は、お手元の接種券を使用できます。お手元に接種券のない場合は発行申請をしてください。

【接種券発行申請方法】

申請フォームから申請するか、紫波町新型コロナワクチンコールセンターに電話で申請してください。



接種方法

町内の実施医療機関、役場集団接種会場で接種。予約方法については接種券同封の案内をご確認ください。

● 初回接種がまだの人

お持ちの接種券で接種が可能です。下記紫波町新型コロナワクチンコールセンターへ電話してください。

これまで一度も接種券の発行を受けていない人は申請が必要です。申請フォームから申請するか、紫波町新型コロナワクチンコールセンターに電話で申請してください。



● 転入後にワクチン接種を希望する場合は申請が必要です

転入後に接種を希望する人は、本人確認書類を持参し健康福祉課窓口で申請してください。

● その他ご不明な点は相談窓口にお問い合わせください

■ ワクチン接種の予約・受け方などを聞きたい

紫波町新型コロナワクチンコールセンター

☎ 0120-852-600

FAX 681-3548 (聴覚に障がいのある人向けの窓口)

受付時間/午前9時～午後6時 (日・祝日休業)

■ 「副反応が心配」など、医学的なことを聞きたい

岩手県新型コロナワクチン専門相談センター

☎ 0120-895-670

受付時間/午前8時～午後8時 (土日祝日含む)



紫波町の小売店・飲食店の皆さん エコ・ショップしわ認定店になってみませんか？

エコ・ショップしわ認定制度をご存じですか？

町は、町内でごみ減量化、リサイクル活動および環境に配慮した営業活動に積極的に取り組む小売店・飲食店を「エコ・ショップしわ」として認定しています。このような取り組みは廃棄物の発生抑制や循環利用を促進することを目的としています。認定店は町内34店舗となっています。

どうしたらエコ・ショップしわ認定店になれるの？

町の定める環境に配慮した取り組み要件のうち、5項目以上を実施している店舗が認定となります。事前に環境課に電話で連絡の上、認定申込書を提出してください。

町の環境団体「ごみ減量女性会議」が申し込み店舗の審査に伺います。審査の結果、5項目以上の取り組みが認められると、エコ・ショップしわ認定店になることができます。

エコ・ショップしわ認定店になると何かいいことがあるの？

エコ・ショップしわ認定店となった店舗には、町からエコ・ショップしわ認定証と認定ステッカーが交付され、環境にやさしい店舗であることのPR効果があります。また、エコ・ショップしわのシンボルマークを利用した広告などを行うことができます。

その他、町で行っている循環型エコプロジェクト推進事業(環境事業)に取り組んだ町民に対し交付している、エコビークーポン券の取扱店舗になることもできます。

〈申込・問合せ〉環境課 生活環境係 ☎ 672-2111 内線 2252

まちの話題

身近なまちの話題についてお寄せください。

連絡先 企画課 総合政策係

☎672-2111 内線2310

E-mail sougou@town.shiwa.iwate.jp

いわてグルージャ盛岡と連携協定締結

町といわてグルージャ盛岡（株式会社いわてアスリートクラブ）は、7月19日に地域交流促進のためのクラブハウス整備事業に関する連携協定を締結しました。クラブハウスは令和7年の春に紫波運動公園の陸上競技場内に整備を予定しており、トイレやシャワー室などが備えられ、町民に広く開放される予定です。

町ホームページ



関係者とサポーターによる記念撮影

消防団員公務災害防止研修会 消防団員安全管理セミナーを開催

消防団員の安全確保や健康増進に対する重要性の理解を深め、消防団員全体への啓発普及を図ることを目的に7月23日、安全管理セミナーを開催しました。約80人の消防団員が参加した本セミナーは消防基金の制度を活用しています。参加団員は「大切な安全確認を再認識できた」と消防団活動に対する心構えなど認識を新たにしました。

詳しくは
YouTubeの
消防基金
チャンネルで



紫波三中総合文化部 第47回全国児童生徒木工工作コンクール 最高賞「文部科学大臣賞」受賞

全国児童生徒木工工作コンクールで、2年連続入賞を果たした紫波第三中学校総合文化部の生徒5人が7月25日に役場を訪れ、熊谷町長、藤原副町長、佗美教育長に全国最高賞に輝いた木工作品「狐とコロポックルの輪舞曲」の制作秘話などについて報告しました。生徒代表の高橋さん（3年）は、「作品のポイントとなった、一見同じに見える狐の面にも、5人の作り手の個性がそれぞれ出るように、志和稲荷の狐を想像しながら細かい工夫をした」と制作過程を振り返りました。熊谷町長は「同じ紫波三中を卒業した先輩として誇りに思います。木工や造形は楽しいものなので、これからもつくる喜びを感じながら挑戦して欲しい」と激励しました。



（後列左から）藤原副町長、今川副校長、角谷校長、佗美教育長
（前列左から）浅沼さん、中村さん、高橋さん、熊谷町長、佐藤さん、小田中さん

お仕事体験 未来のしわ仕事フェスタ

未来のしわ仕事フェスタ（紫波町商工会青年部主催）が7月30日、ラ・フランス温泉館ホテルゆらら内で開催されました。130人を超える子どもたちが、町内企業など14カ所のブースでお仕事体験。子どもたちの真剣な姿勢と、時折見せる輝かしい笑顔で会場は活気に満ちていました。青年部長の八重嶋大樹さんは「子どもたちに紫波にはどのような企業があるか知ってもらい、ゆくゆくは紫波で仕事をしてほしい」と話すなど、イベントは子どもたちが仕事を体験する場のみならず、地域企業と関わる貴重な場となりました。



子どもたちでにぎわう会場

ラ・フランス温泉館

町民限定
Special Price

大人 700円 ▶ **450円**
小人 350円 ▶ **250円**

ラ・フランス温泉館フロントで「運転免許証」など
紫波町民であることを証明できるものを提示ください。

※土・日・祝祭日・GW・お盆・年末年始等の当社が指定する期間はご利用できません。

お肌に優しいアルカリ性温泉

La France

ラ・フランス温泉館

紫波町民入浴割引

お問い合わせ
紫波町小屋敷字新在家90番地
TEL 019-673-8555

検索 <https://www.lafrance.co.jp/>

まるもり整骨院

※出張による施術ご相談ください。

○受付時間
平日 9時～13時
15時～22時
土曜 9時～13時
午後休業
○休休日 日曜・祝日

住所 岩手県紫波郡紫波町日詰字朝日田 59-11

☎019-671-1162 (予約・お問合せ)

※コロナ感染対策のため、事前予約にて承っております。
ご協力頂きますようよろしくお願いします。

町のPRを担うふるさと大使に南部光隆さん

町の魅力を町内外に発信するとともに、魅力のさらなる向上を図るため、町にゆかりのある人に「紫波町ふるさと大使」を委嘱しています。町は8月2日に八戸藩南部家16代当主、南部光隆さん（埼玉県在住）にふるさと大使を委嘱しました。

町ホームページ



（左から）南部さんと熊谷町長

図書館来館者200万人

平成24年8月に開館して以来11年。紫波町図書館の累計来館者数が8月3日、200万人に達し、記念セレモニーが行われました。200万人目の来館者となったのは、「調べ物で図書館を利用している」と話す山本凌久さん（紫波一中・2年）。図書館から記念品として図書館オリジナルバッグと花束が贈られました。

町ホームページ



（左から）熊谷町長と山本さん

町有財産活用事業 旧彦部小学校賃貸借契約締結

町は、小学校再編で閉校となった旧彦部小学校の活用にあたって、令和5年3月から民間事業者の募集を行い、5月にバスケットボールのスクール事業などを展開する一般社団法人アイズ（山本吉昭代表理事）を優先交渉権者として決定しました。このたび、協議が調ったことから、8月4日に旧彦部小学校の貸付期間30年の賃貸借契約を締結しました。今後は、バスケットボールスクール事業のほか、障害者支援施設などの入居が予定されています。



（左から）山本代表理事、熊谷町長、千葉理事

紫波フルーツパークで 草刈機械体験会を開催！

株式会社紫波フルーツパークと株式会社オーレックは8月5日、草生栽培の理解を深めるため、紫波フルーツパークで草刈機械の体験会を開催しました。

株式会社オーレックは福岡県に本社を置く農業機械メーカーで、町の農業を持続可能な産業へと発展させることを目的に、町および株式会社紫波フルーツパークと包括連携協定を締結した企業です。体験会当日は、町内の果樹生産者を中心に30人ほどが参加し、乗用草刈機などを実際に運転しました。参加者からは、「勉強になりました。幹周り専用草刈機など、作業が軽減される機械を製造しているのは素晴らしいと思います」という声も聞かれ、草生栽培への理解を深める良い機会となりました。



オーレックからの説明を受ける参加者

食ナビ



4年ぶりの開催 佐比内金山祭

第32回佐比内金山祭（実行委員会主催）が、佐比内サイクルパーク（金輪の丘）特設会場で8月14日に開催されました。4年ぶりに開催された今年は約500人が来場。幼年太鼓や佐比内地区小学生、佐比内地区中学生、シルバー太鼓、親子太鼓、そしてゲストとして宮古市の山口太鼓の会、最後に佐比内金山太鼓若衆が出演し、力強い音色を響かせました。実行委員長の高橋昭博さんは「コロナや雨で中止となり4年ぶりの開催となった。みんなのつないでいくという気持ちで、開催にこぎつけることができた」と語るなど、情熱的な演奏が会場をさらに熱くしました。会場には出店も立ち並び、まさにお祭り。太鼓終了後は抽選会でも会場が盛り上がりしました。



佐比内金山太鼓若衆の力強い演奏

町ホームページ



町民課窓口で番号発券機を導入

混雑緩和とスムーズな案内、待ち時間の快適化を進めるため、町民課の窓口で8月7日、番号発券機を導入しました。この発券機は住民票や戸籍などの証明書の発行や住所変更、マイナンバーカードの手続きなどに対応しています。順番が来ると受付番号がモニターに表示され、音声で番号を読み上げます。発券機の設置や維持管理の経費はモニターなどに表示される広告収入により賄われています。



手続きの際は番号札をお取りください

令和4年の人口動態統計によると、全国の自殺者数は2万1843人、県内の自殺者数は255人でした。岩手県の自殺死亡率（人口10万人あたりの自殺者数）は21.3で、全国で2番目に高い結果となっています。

岩手県では、9月を「こころに寄り添い いのちを守る いわて」月間とし、誰も自殺に追い込まれることのない地域づくりを実現するため、各市町村や関係機関・団体と共に、啓発や各種相談支援などに取り組んでいます。

～あなたも誰かのゲートキーパー～

ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聴いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。つらい気持ちを抱えている人を支えているのは、多くの場合、家族や友人、職場の同僚など身近にいる方々です。私たちは誰でも悩んでいる人と関わる可能性があります。まず、声をかけることから始めてみませんか？ゲートキーパーの大切な役割は、専門家につながる前の初期対応です。



「気づく」

眠れない、食欲がない、口数が少なくなった、ため息ばかりついているなど、“いつもと違う”と感じませんか？もしかしたら、その人は悩みをかかえているかもしれません。

「話を聴く」

本人の気持ちを尊重して、耳を傾けましょう。心配していることを伝え、悩みを真剣な態度で受け止めましょう。本人を責めたり、安易に励ましたり、相手の考えを否定することは避けましょう。

「見守る」

相談先につながった後も、必要な時には相談にのることを伝えましょう。相談先につながらなくても、温かく寄り添いながらじっくりと見守りましょう。

「声をかける」

相手が悩んでいるかもしれないと気づいたら、勇気を出して声をかけてみましょう。「元気ないように見えるけど、大丈夫？」「なんだか辛そうだけど、よかったら話して。」など声をかけてみてはどうでしょうか。孤立させることなく、温かく声をかけてあげてください。

「支援につなぐ」

早めに専門家に相談するように促しましょう。相談窓口確実につながることができるよう、相手の了解を得て、相談先に直接連絡を取ると良いです。

もし、あなたが悩みを抱えていたら、一人で悩まず相談してください

【こころの健康に関する相談窓口】

- ◎岩手県精神保健福祉センター ☎622-6955[月～金]午前9時～午後6時
- ◎岩手県県央保健所 保健課 ☎629-6574[月～金]午前9時～午後4時30分
- ◎紫波町役場 健康福祉課 ☎672-2111[月～金]午前8時30分～午後5時15分

特設サイト
「こころに寄り添い
いのちを守る いわて」



〈問合せ〉健康福祉課 福祉係 ☎ 672-2111 内線 1325

🐱ヘルシーレシピ🐱

秋のお彼岸

～芋名月～

十五夜のお供え物と言え
ば月見団子が知られていま
すが、秋の収穫を祝う「芋名
月」として里芋を食べる風習
があります。今回は里芋を
使ったレシピを紹介します。

芋の芋のクリーム醤油あん



材料（4人分）

里芋………… 200g 砂糖 …… 小さじ1
クルミ………… 20g 塩………… 小さじ1/2
醤油………… 小さじ1 水…………… 大さじ1

作り方

- ① 里芋は皮つきのまま柔らかくゆでて、熱いうちに芋を押し出すようにして皮をむき、手のひらで軽く押し平らにする。大きいものは2つに切る。
- ② クルミはすり鉢でよくすり、醤油、砂糖、塩、水を加えよく混ぜる。
- ③ 里芋を②で和える。

栄養価：1人分

エネルギー… 66kcal 脂質 …………… 3.5g
たんぱく質………… 1.6g 食塩相当量…… 0.7g



🐱里芋に含まれるカリウムは高血圧の予防、ぬめり成分には中性脂肪、コレステロールの低下作用もあります。また、便秘の予防や改善にも効果があります。



紫波の食ナビ
レシピー覧



～レシピ提供～ 健康福祉課



認知症を知らう

～その心に寄り添い、地域で見守る～

●認知症ってどんな病気？

認知症とは、病気などさまざまな要因で、脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりして、認知機能が低下し、普段の生活に支障をきたす状態です。

●グループホームゆいっこの東藤郁恵さんに、グループホーム（認知症対応型共同生活介護事業所）について聞きました

ホームでは、入居者と職員と一緒に料理や家庭菜園などをしながら生活しています。入居者には、いろいろなことを教えていただいております。皆さまゆったりと過ごされています。

少人数での生活のため、入居者と職員の関係性も近くコミュニケーションがとりやすいと思います。できないところはお手伝いさせていただき、認知症になっても、入居者の意思を尊重し笑顔で生活ができればと思っています。

●グループホーム やすらぎ

住 桜町字三本木46-1 ☎ 676-5777

●グループホーム ゆいっこ

住 土館字関沢24-1 ☎ 671-7155

●グループホーム ゆうゆう北沢

住 北沢字北沢2-1 ☎ 675-1511

●認知症の人やその家族を支える仕組みについて

相談場所

■地域包括支援センター

社会福祉士・保健師・ケアマネジャーが連携して認知症をはじめ、高齢者のさまざまな相談に応じ、支援につなげます。

■認知症なんでも相談

町内3カ所のグループホームの職員と町の認知症地域支援推進員が相談会を定期的に行っています。

日程 10/12(木)、11/9(木)、12/14(木)、1/11(木)、2/8(木)

時間 午後2時～4時

会場 情報交流館 1階 市民交流ステージ

■のんびりカフェ

町の認知症地域支援推進員が認知症に関する相談会を行います。

日程 9/21(木)、11/16(木)、1/18(木)

時間 午後1時30分～3時

会場 イオンスーパーセンター紫波古館店 SHIWA CAFE

■しあわせカフェ（認知症カフェ）

しあわせカフェは、認知症を発症した人やそのご家族がゆっくりとくつろげる場を提供します。しあわせカフェに認知症地域支援推進員も参加して相談に応じます。

日程 10/20(金)、12/15(金)、2/16(金) ※偶数月の第三金曜日

時間 午後2時～3時

会場 しあわせキッチン(片寄字山田前293-1)月曜定休日

☎ 613-7008

●認知症の人と接するときのポイント

認知症になる可能性は誰にでもあります。最初に症状に気づき、誰よりも不安になって苦しむのは本人です。認知症を理解して、さりげなく自然でやさしいサポートを心がけましょう。

3つの「ない」

- 1 驚かせない
- 2 急がせない
- 3 自尊心を傷つけない

7つのポイント

- ①まずは見守る
- ②余裕をもって対応する
- ③声をかける時は一人で
- ④後ろから声をかけない
- ⑤やさしい口調で
- ⑥おだやかに、はっきりした話し方で
- ⑦相手の言葉に耳を傾けて、ゆっくり対応する

●早期に受診が大切

認知症は時間とともに進行していく病気です。早期に気づいて適切な治療を始めれば認知症の進行を遅らせたり、症状を軽減したりできます。主治医や専門医に相談しましょう。

認知症講座

■認知症サポーター養成講座

認知症サポーターとは「認知症について正しい知識を持ち、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者」のことです。町はサポーターを育成するための講座を実施しています。

講座の内容 認知症の基礎知識、対応ポイント

参加できる人 町内に住んでいる人、町内の事業所や学校などの各種団体
町から専門の講師を無料で派遣。5人以上の参加があれば開催することができます。

■オレンジセーフティネットについて

オレンジセーフティネットとは、スマートフォンアプリを使って認知症徘徊高齢者を探すシステムです。アプリはソフトバンク株式会社が開発・運営している全国共通のシステム。町では令和元年7月から実施しています。

徘徊高齢者の捜索に協力したい人も、捜索を依頼したい人も、事前に名簿登録が必要です。オレンジサポーター（徘徊捜索協力者）も募集していますので、紫波町地域包括支援センターにご連絡ください。



〈申込・問合せ〉紫波町地域包括支援センター
(役場1階 長寿介護課内) ☎ 671-1101 (直通)



医療法人社団
帰厚堂

南昌病院

TEL (697) 5211 FAX (697) 5215

〒028-3621 矢巾町広宮沢第1地割2番181

■診療科目／内科・脳神経内科・リハビリテーション科
脳神経外科・循環器内科

■診療日／月曜～金曜 ■休診／土曜・日曜・祝日

■診療時間／9:15～17:00(受付時間／8:30～12:00、13:00～16:00)

介護老人
保健施設

敬愛荘

TEL (697) 3288 FAX (697) 0641



医療福祉
多機能ビル

ケアセンター南昌

TEL (698) 2015 FAX (611) 2071

〒028-3614 矢巾町又兵衛新田5-335

介護老人
保健施設

博愛荘

子育て・保健ガイド

9月20日→10月19日

※新型コロナウイルス感染症対策のため、一部中止・延期となる場合があります。詳細は各問合せ先にご確認ください

日	月	火	水
9/17	18	19	20
24	25	26	27
10/1	2	3	4
8	9	10	11
15	16	17	18

子育て相談のご案内

子育てのことを、相談できる場所があります。出産、育児、虐待、里親、ヤングケアラーなど、子どもの福祉に関するお悩みの相談先を紹介します。



子育てに悩んだら、気軽にお電話ください

児童相談所
相談専用ダイヤル
通話料無料



0120-189-783

※児童相談所は、保護者とともに考え、問題を解決していく専門の相談機関です

- こども課 こども係
(子育て全般、虐待に関することなど) ☎672-2111 内線3130
- 健康福祉課 母子保健係 (母親と子どもの健康、子育ての悩みに関することなど) ☎672-2111 内線1341、1342
- 岩手県福祉総合相談センター
(しつけ、虐待に関することなど) ☎652-4152

凡例 役=町役場 健康福祉課 休医=休日救急当番医 (受付時間9:00-16:00) 休薬=休日保険薬局 ☺=各公民館ひろば ☯=献血

🏊=ラ・フランスプール営業日 📖=図書館 ㊟=紫波町子育て応援センター ▶ひろば(自由開放) 📍=すくすく広場(町立保育所施設開放)

🌈=虹の保育園子育て支援センター ▶赤ちゃん広場(0歳児)/びよびよ広場(1歳児)/わくわく広場(2歳児)/親子の広場(施設園庭開放)/キッズガーデン(就学前・屋外)

♥=みすず広場(福祉センター2階 和室) ★=あづまっこひろば(認定こども園あづま幼稚園) 🎵=子育て支援カフェ(認定こども園ひかりの子) 🍷=紫波町ファミリー・サポート・センター

献血にご協力ください

次回は
9/27(水)です

紫波町役場

9:30~11:30、13:00~16:30

全血献血(400mlのみ) 予約不要 健康福祉課 健康係 ☎672-2111 内線 1346

協力いただいた人に漏れなく、ボックスティッシュ、キッチン用品などを差し上げます

※詳細は町のホームページをご確認ください



子育て支援

育児相談(電話・来所)

9:00~16:00
健康福祉課、しわっせ、虹の保育園、各保育所で月~金曜。

一時預かり保育(有料)

しわっせ、虹の保育園に相談の上、予約。(事前に登録と面接が必要です)

乳幼児健康診査

「すこやか子育てカレンダー」(健康福祉課で配布)、町のホームページで確認して受診しましょう。
※乳児期の健康診査は、乳児一般健康診査票(受診票)を使い小児科専門医で受診してください

町内の予防接種委託医療機関

医療機関ごとに接種できる予防接種の種類があります。事前に予約の上、お出掛けください。

- はたふく医院 ☎672-2121 日詰字石田
渡辺内科医院 ☎672-3667 日詰字下丸森
志和診療所 ☎673-7805 上平沢字川原
川守田医院 ☎676-5553 日詰駅前一丁目
加藤胃腸科内科医院 ☎672-3699 高水寺字中田
なおしま医院 ☎673-6967 上平沢字川原田
横川産婦人科 ☎676-3811 北日詰字東ノ坊
紫波中央小児科 ☎672-1110 紫波中央駅前
平井医院 ☎672-3200 日詰字下丸森

問合せ一覧

- 健康福祉課 ☎672-2111 内線1340
古館保育所 ☎676-6048
佐比内保育所 ☎674-2202
東部保育所 ☎676-2355
虹の保育園 ☎673-7307
☎紫波町子育て応援センター ☎671-2200
☎虹の保育園 ☎673-7609
☎紫波町ファミリー・サポート・センター ☎080-2816-5326
★認定こども園あづま幼稚園 ☎673-7202
☎認定こども園ひかりの子 ☎672-2542

ボランティアによる子育て支援
就園前の親子が参加できます

- ☎ひよこひろば(古館公民館) ☎676-2323
☎にこにこひろば(志和公民館) ☎671-7112
☎なかよしひろば(赤石公民館) ☎676-3999

発達特性のある子どもと
家族の広場

♥みすず広場 阿部 ☎080-6032-0235

木

金

土

21

☎ひろば
9:00-12:00、13:00-16:00
トンボのめがねを作ろう

☎びよびよ広場 9:30-12:00
親子の広場 13:00-17:00
☎子育てほっと相談 9:00-11:00
要予約

22

☎ひろば
9:00-12:00、13:00-16:00
トンボのめがねを作ろう

☎そよかぜクラブ 9:30-12:00
親子の広場 13:00-17:00
♪子育て支援カフェ 10:00-12:00
おやこでつくろう! 要予約
☎なかよしひろば 9:30-11:00
フリーひろば 助産師さんとトーク

☎母子健康手帳交付(受付) 13:00-15:30

23

休医 県立中央病院附属紫波地域診療センター ☎676-3311
休薬 紫波中央薬局 ☎672-6125

盛岡市休日救急当番医
内科(南) 盛岡友愛病院 ☎638-2020
小児科 さいとう小児科クリニック ☎643-7171

28

☎ひろば
9:00-12:00
13:00-16:00

29

☎ひろば
9:00-12:00
13:00-16:00
☎そよかぜクラブ 9:30-12:00
親子の広場 13:00-17:00
♪子育て支援カフェ 10:00-11:30
おやこでうんどうかい! 要予約

☎母子健康手帳交付(受付) 13:00-15:30

30

☎ひろば
9:00-12:00
13:00-16:00

7

☎ひろば
9:00-12:00
13:00-16:00
☎親子の広場 10:00-12:00
13:00-15:00
♥みすず広場 10:00-12:00

14

☎ひろば
9:00-12:00
13:00-16:00
☎親子の広場 10:00-12:00
13:00-15:00

21

12

☎ひろば
9:00-12:00
13:00-16:00
☎赤ちゃん広場 9:30-11:00
給食試食会 要予約 11:00-12:30
親子の広場 13:00-17:00

13

☎ひろば
9:00-12:00
13:00-16:00
☎そよかぜクラブ 9:30-12:00
親子の広場 13:00-17:00
♪子育て支援カフェ 10:00-13:00
nicoランチ 要予約

☎母子健康手帳交付(受付) 13:00-15:30

19

☎ひろば
9:00-12:00
13:00-16:00
☎びよびよ広場 9:30-12:00
親子の広場 13:00-17:00

20

子どもの急な病気・けがに困ったら... ~夜間や休日など診療時間外の場合~

①受診に迷ったら...まずは「こども救急ガイドブック」を確認。もしくは、「こども救急相談電話」にお電話を。

●こども救急
ガイドブック



●こども救急相談電話(19:00~翌朝8:00 ※年中無休)
☎605-9000または短縮番号#8000(ダイヤル式電話、公衆電話、IP電話、PHSからはかけられません)

②症状が軽い場合 盛岡夜間急患診療所を受診

平日・日曜・祝日 19:00~23:00
土曜 13:00~17:00

※受診の際は、医療費とは別に定額負担料金が必要になる場合があります

③特に症状が重い場合

入院が必要と思われるほど症状が重いつき、また休日救急当番医や夜間急患診療所が診療していない時間帯は、小児救急入院受入当番病院を受診

■小児救急入院受入当番病院

日	月	火	水	木	金	土
			9/20 国立	21 中央	22 国立	23 中央
24 国立	25 中央	26 日赤	27 国立	28 中央	29 国立	30 日赤
10/1 中央	2 日赤	3 中央	4 国立	5 日赤	6 中央	7 中央
8 国立	9 中央	10 日赤	11 国立	12 中央	13 国立	14 日赤
15 中央	16 中央	17 日赤	18 国立	19 中央		

当番病院
中央=岩手県立中央病院 盛岡市上田1-4-1 ☎653-1151
日赤=盛岡赤十字病院 盛岡市三本柳6-1-1 ☎637-3111
国立=国立病院機構盛岡医療センター 盛岡市青山1-25-1 ☎647-2195

※当番病院は変更となる場合があります。盛岡市医師会ホームページを確認した上で受診してください



盛岡市医師会▶



体協だより



[令和5年度]後期スポーツ教室のご案内

会員登録料	幼児	児童・生徒	一般	65歳以上
	500円	800円	1,500円	1,300円

9月14日(木)12時30分から総合体育館窓口で申し込み開始

申し込みの際には会員証をご持参ください。今年度、会員登録をしていない人は手続きが必要となります。

教室名(会場、講師)	開催期間など	内 容	受講料
体育塾 1年生コース (総合体育館、体協職員)	期間: 11/2～2/29 (10回)、木曜日 17:30～18:30 対象: 小学1年生 定員: 16人 最低開講人数: 5人	楽しくいろいろな運動経験を積み、総合的な運動能力の習得を目指します。	3,700円
体育塾 2・3年生コース (総合体育館、体協職員)	期間: 11/2～2/29 (10回)、木曜日 17:30～18:30 対象: 小学2・3年生 定員: 20人 最低開講人数: 5人	遊びを取り入れた運動プログラムを通じて、総合的な運動能力の習得を目指します。	3,700円
体育塾 高学年コース (総合体育館、体協職員)	期間: 10/30～3/4 (10回)、月曜日 17:30～18:30 対象: 小学4～6年生 定員: 18人 最低開講人数: 5人	さまざまな動作の習得を図り、運動能力向上を目指すプログラムで実施します。	3,700円
新体操教室 キッズコース (総合体育館、菊池佳奈子さん)	期間: 11/21～2/13 (6回)、火曜日 16:30～17:20 対象: 満5歳～小学1年生の男女 定員: 10人 最低開講人数: 5人	ボールなどの用具を使いながら、女子新体操の動作を取り入れてコーディネーション能力を高めるプログラムを行います。	3,200円
新体操教室 ジュニアコース (総合体育館、菊池佳奈子さん)	期間: 11/21～2/13 (6回)、火曜日 17:30～18:30 対象: 小学2～6年生の男女 定員: 20人 最低開講人数: 5人	ボール、リボンなどの用具を使いながら、良い姿勢や柔軟性を高めることを目的としたプログラムを行います。	3,200円
元気いきいき教室 (総合体育館ほか、体協職員)	期間: 10/24～11/21 (5回)、毎週火曜日 10:00～11:30 対象: 成人 定員: 15人 最低開講人数: 5人	簡単なトレーニングで筋力の維持増進と、ニュースポーツで頭と体を楽しく使い健康増進を目指します。	2,000円
親子リズム体操教室 (総合体育館、瀬川はるみさん)	期間: 10/25～11/8 (3回)、毎週水曜日 10:00～11:00 対象: 満1.5歳以上の幼児と保護者 定員: 10組 最低開講人数: 3組	さまざまな遊びを通じて子どもの発達に適した運動経験をし、親子でふれあいながらリズムに合わせた運動を行います。	1,700円 子ども2人目から別途500円

注意事項

- ・申込後、教室開講日の1週間以内となつてからの受講キャンセルについては、参加料(登録料含)の返金はありません。
- ・各教室ともキャンセル待ち5人まで受付けます。また、開講1週間前までに、最低開講人数以上の申込みがない教室は開講しません。
- ・学年ごとに定員を定めている教室は、学年ごとの申込み状況により調整をすることがあります。
- ・天候、災害などにより日程を変更する場合があります。
- ・教室は初心者・初級者を対象として、基本中心の内容で実施します。
- ・教室開講中の傷害事故などについて、応急処置をするほかに加入する傷害保険の補償内での対応とします。
- ・教室を受講するにあたり知り得た個人の情報は、体育協会の規程に基づき慎重に取り扱います。また、教室中に写真を撮影し、広報活動で使用する場合がありますのでご了承ください。

■問合せ (一財) 紫波町体育協会 (紫波町総合体育館内)

☎676-2650

参加者募集

第23回 スポレク☆フェスタ in紫波開催

スポーツ・レクリエーションに親しみ、各地域から集う参加者との交流を深めることを目的として開催します。

■期 日 10月8日(日) 午前10時～午後2時
(総合受付9時45分から)

■内 容 ・ホッケー元日本代表 早野みさきさんのホッケー体験会、スラックライン、エアートランポリンなど全25種類のスポーツ体験コーナー
・施設の無料開放(トレーニング室・幼児高齢者体育室)
※個人利用のみ、入場人数の制限あり
※各自内履きをご持参ください

■場 所 紫波運動公園、紫波自転車競技場、紫波総合高等学校弓道場(予定)
※雨天の場合は、屋外で実施予定の種目を中止または変更して実施する場合があります

■対 象 子どもから大人までどなたでも参加可
■参加費 無料(事前申込不要)
■問合せ 紫波町体育協会(紫波町総合体育館内)
☎676-2650

施設紹介

トレーニング室・卓球室

トレーニング室では自転車型トレーニング器具やランニングマシン、ウエイト系機器を設置しており、女性から熟練者までどなたでも活用できます。健康づくり、筋力アップ、運動不足解消などにぜひご利用ください。

また、卓球室は卓球台を4台設置していますので、ご家族やお友達を誘ってお楽しみください。卓球ラケットを無料で貸し出しています。(卓球玉は有料)

必ず内履きをご持参の上ご利用ください。

■利用料金

2時間当たり 町内生徒1人50円、一般1人110円
町外生徒1人150円、一般1人330円

※冬季は暖房料が加算



トレーニング室



卓球室

報告

ママチャリグランプリ2023を開催しました

自転車のまち紫波町のPRと健康増進を目的として7月8日に、紫波運動公園内特設コースで「ママチャリグランプリ2023」を開催しました。シティサイクル(ママチャリ)やマウンテンバイクで約630mのコースを計測し、ベストタイムを競う本イベントには、町外や県外からも参加者が集まり、家族や友人の声援を受けながら自転車で快走しました。



ママチャリで駆け抜ける参加者

初心者大歓迎!姿勢を意識しながらウォーキングしませんか?

スポレクフェスタでは、秋を楽しみながら紫波町総合体育館から赤石神社を経由する約5kmのコースをウォーキングします。

参加無料 予約優先

■日 時 10月8日(日) 午前10時～11時30分
(午前9時45分受付開始)

■会 場 紫波町総合体育館

■持ち物 飲み物、タオル、リュックサックなどのバッグ、内履き(悪天候時やスポレクの屋内イベントに参加する場合)
※雨天時は、体育館2階で歩き方教室や健康相談会を行います

■服 装 歩きやすい服装・靴、雨具

■申込・問合せ 健康福祉課 健康係に電話でお申し込みください。
☎672-2111 内線1346
※当日参加も可能です。午前10時までに体育館玄関前の総合受付にお越しください

参加者募集

令和5年度第2回チャレンジ健康増進講座 「ノルディックウォーキング体験教室」開催

2本の専用ポールを用いるノルディックウォーキングは膝への負担を軽減し、上半身の筋肉を使ってウォーキングするので、普通のウォーキングよりもエネルギー消費量が増加し、体力づくりやダイエットにも期待できます。貸出用のノルディックポールもあります。

■期 日 10月17日(火) 10時30分～11時30分
(総合体育館玄関前に10時25分までにお越しください)

■内 容 ノルディックウォーキングの正しく効果的な歩き方を学び、実際に3km程度の距離を歩きます。

■場 所 紫波運動公園内ほか(雨天時は総合体育館内)

■対象・定員 一般成人・15人

■参加費 1000円 ※申し込みの際にお支払いください

■持ち物等 ノルディックポール、飲み物、タオル、着替え、中用シューズ(雨天時用)
※動きやすい服装とシューズで参加してください
※ノルディックポールの貸出(無料)を希望する人は申込書に記載してください

■申込・問合せ 紫波町体育協会(紫波町総合体育館内)
☎676-2650

報告

「トップクラブに学べ」 ～男子新体操～を開催しました

7月30日に紫波町総合体育館で「トップクラブに学べ」～男子新体操～を開催しました。盛岡市立高等学校、青森山田高等学校、宮城県名取高等学校に加え、青森大学、滝沢南中学校、ホークジュニアが出演。町内外から訪れた315人を豪快かつ表現豊かな演技で魅了しました。



息の揃った演技をみせる盛岡市立高校の選手

美容室

エルミタージュ

結果のための工程は、いつも同じではありません。今回は、グレイヘアカラーをブロッサムやコーラルに、カシスやピンクやマゼンタやWPB等をミックスして、お客様色を作っています。

ビュー●ガーデン たまご家 ●紫波農園 ●盛岡 ●らーめん 大将 ●JA水分 ●和賀線 ●ラ・フランス 温泉館 ●GS ●AZUMANE SOKO ●紫波→中央駅 ●志和稲荷神社 ●花巻

ご予約優先

【送迎も致します】

☎0120-493651

☎019-671-7060

紫波町吉水字祭田160-1(旧JA農協水分支所北となり)

ワイナリーでお待ちしております
直売・試飲・工場見学ができます

SHIWA
自園自醸ワイン 紫波

岩手県紫波町産葡萄 100%のこだわりワイン
お買い求めは県内酒販店・スーパー・百貨店にて

お土産に
紫波の
ワインを



(株)紫波フルーツパーク 紫波町遠山字松原1-11(道の駅紫波奥200M)

☎019-676-5301

http://www.shiwa-fruitspark.co.jp/

紫波ワイン 検索

暮らしの情報

紫波町役場の連絡先 ☎ 672-2111 FAX 672-2311

※記載のない場合の市外局番は 019 です

お知らせ



町在宅子育て育児支援金 申請受付開始

保育所などを利用せずに、第2子以降の0～2歳児を在宅で育児する世帯を対象に支援金を支給します。町ホームページまたはこども課窓口で配布している申請書などをこども課に提出してください。詳しくは町ホームページをご確認ください。

- 支給額 児童1人当たり月額1万円
- 受付期限
支給対象となった日(生後8週間を経過した日)の翌月10日まで
- 支給要件
 - ・児童が保育所などを利用していないこと
 - ・申請者および配偶者が育児休業給付金を受給していないこと※上記は要件の一部ですので、申請前にご相談ください

- 申込・問合せ
こども課 子育て支援係
☎ 672-2111 内線 3185、3190



幼児教育・保育の無償化に係る 施設等利用費の請求手続き

保育の必要性の認定（施設等利用給付認定の新2号認定・新3号認定）を受けた人が、無償化対象施設等を利用した場合、その利用費相当分を請求できます。

- 対象
7月から9月までの施設等利用費
※請求には、町から新2号認定・新3号認定を受けている必要があります
※請求時期に遅れた場合でも、施設の利用月から2年間は請求し給付を受けることができます
- 提出期限 10月10日(火)まで

- 請求・問合せ
こども課 保育係 ☎ 672-2111 内線 3183



新婚生活を応援します ～結婚新生活支援補助金～

町内で新婚生活をスタートする世帯の住居費やリフォーム費、引っ越し費用の一部を補助します。対象者や補助対象経費、申請方法など、詳細は町ホームページをご確認ください。

- 問合せ
企画課 総合政策係 ☎ 672-2111 内線 2311
E-mail sougou@town.shiwa.iwate.jp



コミュニティ助成事業 申請受付中

（一財）自治総合センターは、宝くじの社会貢献広報事業としてコミュニティ助成事業を実施しています。令和6年度の要望を受け付けますので、備品の購入や公民館の新築などの予定がありましたら、お早めにご相談ください。

- 申請希望の連絡 9月25日(月)まで
- 申請書の提出期限 9月29日(金)まで
- 補助対象になる主な事業と補助率

一般コミュニティ助成事業 (備品の整備など)	100万円から250万円まで
コミュニティセンター助成事業 (自治公民館の建設など)	事業費の3/5以内で1,500万円まで

- 申込・問合せ 企画課 地域づくり係 ☎ 672-2111 内線 2320



地域コミュニティセンター整備補助金 申請受付中

町は、自治会や自治公民館などが設置する地域コミュニティセンターの整備に対し、補助金を交付しています。

令和6年度の要望を受け付けますので、新築や大規模な工事、水洗化などの予定がありましたら、お早めにご相談ください。なお、屋根や壁の塗り替えなどの修繕は対象になりません。

- 要望受付期限 9月29日(金)まで
- 補助対象になる主な事業と補助率

新築	床面積 (㎡) × 2万円 限度額 200万円
増築	増築面積 (㎡) × 1.5万円 限度額 150万円
改築・バリアフリー改修・ トイレ水洗化など	工事費の1/3以内 限度額 50万円

- 申込・問合せ 企画課 地域づくり係 ☎ 672-2111 内線 2320



歩いて応募しよう！しわポイント を使った懸賞キャンペーン

お散歩アプリ「よりみちしわ」で貯まる「しわポイント」を利用した懸賞キャンペーンが始まります。キャンペーン第2回は、町の特産品「シャインマスカット」を抽選で10人にプレゼント。詳細は、町ホームページをご確認ください。

- 問合せ
企画課 総合政策係 ☎ 672-2111 内線 2310



令和5年住宅・土地統計調査を 実施します

総務省統計局（岩手県・紫波町）は、10月1日現在で「令和5年住宅・土地統計調査」を実施します。この調査は、住生活に関する重要な調査で、全国約340万世帯が対象です。

9月下旬から調査員が調査対象世帯を訪問しますので、回答にご協力をお願いします。

- 問合せ 総務課 総務係 ☎ 672-2111 内線 2343



「紫波町町有財産活用事業(旧片寄小学校)実施方針(素案)」の意見公募

学校再編により空き校舎となった旧片寄小学校の民間事業者などによる活用を推進するため、地域のニーズと民間市場の動向を踏まえた具体的な活用の考え方を示す実施方針を策定します。この方針(素案)について、皆様のご意見を募集しています。

●募集期間 9月27日(水)まで

●資料設置場所 町ホームページ、町公民館、町図書館、ゆいっとサロン、資産経営課(担当課)

●提出方法

ご意見、住所、氏名を記載し、持参または郵送、電子メールで提出してください。

※様式は自由。町外の方は、在勤・在学など町との関わりをご記入ください

●提出先・問合せ

資産経営課 資産経営係 ☎ 672-2111 内線 2324

E-mail shisan-k@town.shiwa.iwate.jp



胃がん検診 ～後半は残り5日間です～

胃がんは早期に発見できれば治りやすいがんです。早期の胃がんは自覚症状がほとんどないため、検診を継続して受けることが大切です。検診の詳細は、本号と併せて全戸配布されるチラシか町ホームページをご覧ください。

●日時 9月28日(木)～10月2日(月)

※いずれの日も受付時間は、午前6時30分～9時

申込不要

●会場 役場1階 はつらつホール

●対象 40歳以上(令和6年3月31日現在) ※今年度未受診の人

●内容 胃のレントゲン撮影(バリウムによる検査)

●申込・問合せ

健康福祉課 成人保健係 ☎ 672-2111 内線 1343、1344



催し



しわ介護の日 ～みんなの力を介護の力に～

「介護」について一緒に考えてみませんか?

今年は、認知症の理解や対応を分かりやすく学ぶため、大船渡市のボランティア劇団「気仙ボケー座」による公演・寸劇を開催します。町内介護施設の紹介や介護用品の展示もありますので、気軽にお出掛けください。

●日時

10月21日(土) 午後0時30分～4時

※時間は前後する場合があります

参加無料

申込不要

内 容	時 間	会 場
寸劇 演目「物忘れの違い」「ごは ん戦争」「精神余命」	午後1時15分～2時 15分	情報交流館 2階 大スタジオ
「シルバーリハビリ体操」	午後2時30分～3時	
介護保険事業所の紹介・ 介護用品展示	午後0時30分～4時	情報交流館 1階 市民交流ステージ

●問合せ 特別養護老人ホーム 百寿の郷 ☎ 671-7211

長寿介護課 高齢者支援係 ☎ 672-2111 内線 1234



第38回紫波町産業まつり

町内外事業者の皆様による飲食ブース、産業振興にまつわる多種多様な展示が行われます。恒例の満1歳一升餅背負いや、サン・ビレッジ紫波内でのステージイベントも予定しています。ぜひご来場ください。

●日時 10月14日(土) 午前10時～午後4時

15日(日) 午前9時～午後3時

●会場 サン・ビレッジ紫波

※混雑緩和のため会場周辺の交通規制を行います。指定の駐車場(JAいわて中央紫波支所駐車場、役場職員駐車場、紫波中央駅前駐車場(有料)など)をご利用ください。周辺道路での路上駐車はご遠慮ください

●問合せ 紫波町産業まつり実行委員会
(役場商工観光課)

☎ 672-2111 内線 2211



ふくしまつり 紫波町ふれあいフェスタ 2023

紫波町または矢巾町にお住まいの障がいのある人や事業所などに通っている人が作成した作品や写真の展示、町内福祉団体の紹介パネルの掲示などを行います。また、物販・軽食コーナー・音楽イベントもあります。ぜひお越しください。

●日時 10月6日(金) 午後1時30分～5時 先行展示

10月7日(土) 午前10時～午後3時 開会式・展示・出店

●会場 紫波町情報交流館 1階 市民交流ステージ、2階 大スタジオ、オガール東広場(※広場は10月7日(土)のみ)

●問合せ 紫波町社会福祉協議会 ☎ 672-3258



第21回紫波町金婚を祝う会

長年、苦楽を共にして歩んできた夫婦をお祝いする会です。

●日時 11月23日(木) 午後4時30分～8時

●会場 ラ・フランス温泉館 ホテルゆらら

●対象 町内に在住する結婚50年以上の夫婦

●会費 宿泊する場合…1組1万5000円、日帰りの場合…1組1万円

●申込・問合せ 11月10日(金) 午後5時まで

紫波町社会福祉協議会 ☎ 672-3258

年金コーナー

【担当】町民課 給付年金係
☎ 672-2111 内線 1264

年金出張相談会のお知らせ

盛岡年金事務所による年金出張相談会が開催されます。厚生年金・国民年金の資格、受給に関する相談、手続きができます。

■日時 9月27日(水) 午前10時～午後3時30分

■会場 役場3階 会議室305

■持ち物

- ・年金証書や年金手帳など、本人であることが確認できるもの
- ・本人以外がお越しになる場合は、委任状、代理人の本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証など顔写真があるもの)

※相談内容により異なりますので、ご予約時に確認してください

■申込・問合せ 9月26日(火)まで

盛岡年金事務所 お客様相談室 ☎ 623-6211 (代表)

※次回は11月22日(水)に開催予定です

募集



断熱改修を希望する人を募集します

脱炭素社会の実現のためには、既存住宅の高断熱化が重要です。断熱改修の研修の場として、住宅を提供してくださる人を募集します。詳しくは株式会社エネルギーまちづくり社のホームページをご覧ください。

- 募集期間 9月20日(水)まで
- 募集件数 1件
- 申込方法 電話または電子メール、申込フォームでお申し込みください。応募が複数あった場合は、選考により決定します。

●申込・問合せ

株式会社エネルギーまちづくり社(町事業業務受託者) ☎ 03-5860-1596
E-mail info@enemachi.com

ホームページ 申込フォーム



シルバーリハビリ体操3級指導者養成講習会

いつでも、どこでもできる介護予防体操を学ぶ講習会を行います。地域で自分らしく過ごせる人が増えるよう、仲間と一緒に活動してみませんか。

- 日時 10月3日(火)、5日(木)、13日(金)、17日(火)、20日(金)
いずれも午前10時～午後4時30分(午前9時30分受付開始)
 - 会場 情報交流館 1階 大スタジオ
 - 対象 おおむね50歳以上の町民で、受講後に自分の健康づくりとともにボランティア活動ができる人
 - 定員 20人
 - 講師 南昌病院 理学療法士(紫波町いきいき健康推進隊1級指導者)
 - 内容 講義:介護予防と解剖運動学(体操に関わる身体の仕組み)
実技:シルバーリハビリ体操
※全日程修了者には、岩手県知事からの認定証を交付します
 - 持ち物 筆記用具、昼食、飲み物
 - 服装 動きやすい服装、運動靴
- 申込・問合せ 9月29日(金)まで
長寿介護課 高齢者支援係 ☎ 672-2111 内線 1234

参加無料



紫波町防犯隊員の募集

町の安全安心のために有償ボランティアとして活動する人を募集します。

- 応募条件 次の条件全てに該当する人
 - ・心身とも健康な人
 - ・普通自動車運転免許を取得している人
- 待遇
 - ・報酬…月額2300円
 - ・その他…制服と装備品貸与、災害補償適用

●申込・問合せ

消防防災課 消防防災係に電話でお申し込みください。履歴書を提出後、書類審査および面接を実施します。
☎ 672-2111 内線 2365



紫波町交通指導員の募集

町の交通安全のために有償ボランティアとして活動する人を募集しています。

- 応募条件 次の条件全てに該当する人
 - ・20歳～65歳の人
 - ・心身ともに健康な人
 - ・普通自動車運転免許を取得している人
- 待遇
 - ・報酬…年額18万7千円
 - ・その他…制服と装備品貸与、災害補償適用
- 申込・問合せ 消防防災課 消防防災係に電話でお申し込みください。履歴書を提出後、書類審査および面接を実施します。
☎ 672-2111 内線 2365



旧紫波郡役所活用に関する事業提案を募集しています

町は、旧紫波郡役所の活用事業者を募集します。詳細は町ホームページをご確認ください。

- 事業提案受付 10月27日(金)まで
- 申込・問合せ 財政課 財産管理係 ☎ 672-2111 内線 5290



相談



森林をお持ちの皆さんへ 所有森林に関する無料相談会

「森づくり、林業を頑張りたい」、「森林を相続したが管理できない」、「自身の森林の境界が分からない」など、森林に関する相談を受け付けます。

- 日時 毎月第1、第3金曜日(平日)
午前9時～正午(電話予約制)
- 会場 役場2階 環境課 林務係
- 対象 町内の森林所有者
- 申込・問合せ 紫波町農林公社 ☎ 671-3525

相談無料



おしゃべり会

こころの病気を持つ人の家族が、普段話せない悩みや苦しみ・病気の症状や服薬などについて話せる憩いの場です。気軽にお越しください。

- 日時 10月4日(水) 午前10時～11時
- 会場 Café ゆいの木フリースペース(日詰字中新田227-1)
- 問合せ 健康福祉課 福祉係 ☎ 672-2111 内線 1325

申込不要

善意の窓

紫波町民ゴルフ大会
実行委員会（小岩正一
実行委員長）は、ゴル
フスポーツの振興と町
民福祉の推進のため、
寄付金 10 万円を町へ。



移動デジタル相談

パソコンやスマートフォンなどの
デジタルに関するさまざまな相談を
受け付けています。例えば「スマホ
で Suica を使って電車に乗りたい」や「電気やガスの明細をオンラ
インで見たい」など、気軽にご相談
ください。



予約不要

- 日程 毎週木曜日
- 時間 午前 10 時～午後 5 時
(正午～午後 1 時は昼休憩となります。)
- 場所 情報交流館 1 階 市民交流ステージ
- 問合せ 企画課 総合政策係
☎ 672-2111 内線 2310



ハローワーク求人情報

9 月 4 日現在 町内分を新着順に一部抽出

◇掲載項目(求人者名/職種求人数/求人番号)

- 有限会社 エスパス 盛岡営業所/夜間警備スタッフ
2 人/03010-20646431、警備スタッフ 2 人/03010-
20653531
- 岩手県交通 株式会社/バス運転士 3 人/03010-20730931
- 合同会社 麦わらぼうし/調剤事務 1 人/03010-20731131
- 有限会社 多田工務店/型枠工 1 人/03021-01053531
- 株式会社 トスネット北東北 花巻出張所/警備員 5 人/
03040-04351131

※この他にも求人があります。詳しくは、ハローワークの専
用サイトでご確認ください(役場 1 階でも閲覧可)

- 問合せ ハローワーク盛岡(盛岡公共職業安定所)
☎ 624-8902



警察からのお知らせ

「秋の全国交通安全運動 タ暮れの ライトは迷わず 早めから」
9月21日(木)～30日(土)まで、秋の全国交通安全運動が行われます。
また、9月30日(土)は「交通事故死ゼロを目指す日」です。

交通事故(人身)

5 件 うち65歳以上 2 件
(年計 21 件 うち65歳以上 8 件)

飲酒運転摘発者数

1 件(年計 6 件)

火災件数

0 件(年計 2 件)

盗難被害件数 ※年計には変動があります。

建物侵入盗 0 件 (年計 1 件)

乗り物盗 2 件 (年計 6 件)

万引車上ねらい等 3 件 (年計 23 件)

- 問合せ 消防防災課 消防防災係 ☎ 672-2111 内線 2360

9月20日～10月19日行事カレンダー

♥ 出会い支援相談 (午後 7 時～) 中央公民館	☎ 672-3372
🏠 ふれあい相談 紫波町社会福祉協議会	☎ 672-3258
💻 IT サポートコーナー (午前 10 時～午後 4 時) 情報交流館 2 階 IT スタジオ	☎ 080-9257-5806
※電話対応は開設時間のみ	
📄 情報交流館 休館日	☎ 672-2918
📄 野村胡堂・あらえびす記念館 休館日	☎ 676-6896
📄 窓口延長日 (町民課・税務課 午後 7 時まで)	

9/20	水		
21	木		●シルバー人材センター入会説明会 ▶3月号 P21 ●ウィークデートレーニング教室 ▶7月号 P9
22	金	💻	
23	土	💻	●個人番号(マイナンバー)カード 休日交付窓口(要予約・午前 9 時～正午) ●第 2 回聞き書きスト養成講座 ▶P20
24	日		●企画展「野村胡堂への鎮魂曲」展示解説日 ▶P21 ●町ロードレース大会(運動公園) ▶7月号 P9 ●自転車競技場開放日 ▶7月号 P9
25	月	📄 窓延 📄 休 📄 休	
26	火	🏠	
27	水		●お仕事いろいろ相談会 ▶P20 ●蔵出し アナログ・レコードの時間 ▶P21 ●年金出張相談会 ▶P17
28	木		●シルバー人材センター入会説明会 ▶3月号 P21 ●ウィークデートレーニング教室 ▶7月号 P9
29	金	📄 休	
30	土	💻	
10/1	日		●個人番号(マイナンバー)カード 休日交付窓口(要予約・午前 9 時～正午) ●あらえびすレコードコンサート「野村胡堂への鎮魂曲」▶P21
2	月	📄 窓延 📄 休 📄 休	
3	火		
4	水		●おしゃべり会 ▶P18
5	木		●シルバー人材センター入会説明会 ▶3月号 P21 ●ウィークデートレーニング教室 ▶7月号 P9
6	金	💻	●ふくしま祭り紫波町ふれあいフェスタ 2023・先行展示 ▶P17
7	土	💻	●ふくしま祭り紫波町ふれあいフェスタ 2023 ▶P17
8	日		●スポレク☆フェスタ in 紫波(運動公園・他) ▶P15 ●なわとびチャレンジ大会(総合体育館)
9	月		
10	火	📄 窓延 📄 休 📄 休	
11	水		●蔵出し アナログ・レコードの時間 ▶P21
12	木		●シルバー人材センター入会説明会 ▶3月号 P21 ●ウィークデートレーニング教室 ▶7月号 P9
13	金	🏠 窓延	
14	土	💻	●第 38 回紫波町産業まつり ▶P17
15	日		●第 39 回野村記念講座 ▶P21 ●町地区対抗グラウンドゴルフ大会(運動公園) ●第 38 回紫波町産業まつり ▶P17
16	月	📄 窓延 📄 休 📄 休	
17	火		●ノルディックウォーキング体験教室(運動公園・他) ▶P15
18	水		
19	木		●シルバー人材センター入会説明会 ▶3月号 P21

税金納付のお知らせ

国民健康保険 3 期

口座振替 9/27

納付期限 10/2

「しわねっと」の
バックナンバーは
WEBからも
ご覧いただけます。





図書館からのお知らせ

☎ 671-3746



紫波町図書館
SHIWA PUBLIC LIBRARY

一般企画展示

わたしの1冊 酒のまち紫波

期間：9月28日(木)まで

100年以上の歴史を持つ日本酒の酒蔵、ワイナリーやサイダリーも存在する「酒のまち紫波」。紫波の酒づくりに関わる人たちがおすすめする本とこの時期におすすめの1本を紹介します。



児童展示

わたしのすき あのこのすき

期間：9月28日(木)まで

私が嫌いなにんじん、あの子は大好きなんだって。私は泳ぐのが得意だけど、あの子は走るのが得意。人によって、好きなものや得意なものはさまざまで、だれかの好きを知ると新しい世界が広がるかもしれません。いろいろな人の「好き」に触れることができる本を紹介します。

お仕事いろいろ相談会

日時：毎週第4水曜日 午前10時～正午

要申込

「将来が不安」「仕事やっていけるかな」そんなあなたの気持ちを軽くしてみませんか。働くことに対する迷いや不安を抱える人を対象に、月1回の相談会を開催しています。

■場 所：紫波町図書館 ミーティングルーム1

■対象者：15～49歳

■定 員：2人

■相談員：もりおか若者サポートステーション
(キャリアコンサルタント・公認心理師)

■申 込：電話、カウンター、またはもりサポート問い合わせフォーム(右記二次元コード)より申し込みください。



令和5年度 第2回 聞き書きスト養成講座

日時：9月23日(土) 午前10時～午後3時

要申込

図書館では町民の方々への「聞き書き」をすることで、町の歴史を記録していきます。第2回は町に住んでいる人から、これまでの生活や仕事などについて聞きとり、文字におこします。2回目からの参加を希望する人は事前に図書館までお問い合わせください。

■場 所：情報交流館 2階 中スタジオ

■講 師：塩野 米松 さん(作家、聞き書きの名手)

■定 員：10人

■申 込：町図書館カウンターまたは☎ 671-3746

9～10月の休館日

9月	19日(火)	10月	2日(月)
	25日(月)		10日(火)
	29日(金)		16日(月)
			23日(月)
			30日(月)
			31日(火)

ホームページ



ボランティアによる絵本などの読み聞かせ

としょかんおはなし会

幼児対象 申込不要 10月21日(土) 11:00-11:30

毎月第3土曜日に、絵本のよみきかせや手遊び歌など、幼児などを対象とした楽しいおはなし会を開催しています。気軽にご参加ください。

読み手：おはなしパフェ

移動図書館

巡回日程

図書館に来るのが難しい人にも
気軽に本を読んでもらえるように運行しています！
巡回場所と時間は二次元コードから確認ください。

巡回日

9/13(水)	10/18(水)
9/14(木)	10/19(木)



※天候・交通状況などによる多少の時間のズレはご了承ください

短歌

選者：八重嶋勲

特選 百年に一度の雨は田畑をむテレビのニュースをのき見つむ

評 今年も日本各地で集中豪雨が起っている。百年に一度の豪雨で水害が起り田畑を呑むようすを映すテレビのニュース。おののいている気持ちが伝わる。

秀逸 しわねっとお梅やみ欄に目が留まる竹馬の友がまた一人逝く

評 上平沢出身の作者。紫波町広報紙「しわねっと」を懐かしく見ているのであろう。慶弔欄で幼い頃の友の訃報を知りその寂しさを詠った。

佳作 葛の葉がフェンスに茂る駅のホームいつものやうに娘を送る

佳作 日々月を待ちては開く月見草下の段咲く一日の花

佳作 鬼百合が咲き初めたれば揚羽蝶日毎通いぬ花落つるまで

佳作 娘らは料理に手間をかけるらし送りし野菜のおかずと思ふ

佳作 庭隅に一本植えし胡瓜苗今朝の収穫しに字に曲がる

佳作 りんごの枝を一年支えてありがとう今年も支柱確かめ見まわる

佳作 四人部屋ナースコールの音響き隣の人の辛さが分かる

(遠山) 山田 長耕
(桜町) 長田 多佳子

あなたも応募してみませんか？
作品募集中！

「今月の文芸」 コーナー

作品応募締切日

10月課題：9月14日(木)必着

11月課題：10月13日(金)必着

郵便はがき裏面に、
①作品(1枚に3作品程度)、②住所、③氏名を記入の上、ご応募ください。

〒028-3392 紫波町役場企画課「文芸」係まで

俳句課題 10月=蛙 11月=小春
川柳課題 10月=ご飯 11月=チラシ



9～10月の休館日

9月	19日(火)
	25日(月)
10月	2日(月)
	10日(火)
	16日(月)
	23日(月)
	30日(月)

第39回野村記念講座

日時：10月15日(日)
午後1時30分～4時30分

要入場料 要申込

■プログラム

第1部 講演会

演題 「松田智雄著『音楽と市民革命』を再読して
——ある不出来な弟子の回想」

講師 吉野 忠彦さん
(野村学芸財団理事・事務局長)

第2部 コンサート

安藤政輝(箏・胡弓)・上江隼人(バリトン)・
羽石道代(ピアノ)・北川森央(フルート)・
安藤珠希(箏)

■定員 先着100人

■入場料 1000円

蔵出し アナログ・レコードの時間

日時：9月27日(水) / 10月11日(水)
午後1時30分～3時30分

要入場料 申込不要

■プログラム

あらえびすホールにて、当館で収蔵しているLPレコードの中から、
バロック／独奏・室内楽／協奏曲／管弦楽・交響曲／声楽・オペラの
順に、選りすぐりの曲を鑑賞します。(途中入退場自由)

■入場料 200円

野村胡堂没後60年記念
あらえびすレコードコンサート
～野村胡堂への鎮魂曲～

参加無料 要申込 日時：10月1日(日) 午後1時30分～3時

昭和38年4月14日、80歳で亡くなった胡堂の告別式は、音楽評論家「あらえびす」にちなみ、
当時としては珍しい音楽葬で執り行われました。音楽葬で演奏された曲を、主にSPレコード
で蓄音機を使って鑑賞し、胡堂をしのぶコンサートです。

■プログラム

♪シューベルト／未完成交響曲
♪ベートーヴェン／交響曲第3番「英雄」第2楽章「葬送行進曲」
♪バッハ／チェロ組曲第5番前奏曲 他

■定員 先着80人



解説 侘美 淳さん

野村胡堂没後60年記念企画展

「野村胡堂への鎮魂曲
～告別の音楽、追憶の言葉～」開催中

要入館料 開催期間：10月15日(日) まで

■展示解説日 9月24日(日) 午後1時30分～

■入館料 310円(大人)／150円(小中高生)

【7月末の人口】[人口] 32,938人(+17) [世帯] 12,891世帯(+11) [男] 15,884人(+17) [女] 17,054人(±0)

※令和5年7月1日から31日までに町へ届出された分から、町に住所のある人を掲載しています。(人口は、外国人の住民登録者を加えた数を記載しています)

町の慶弔

※7月16日～8月15日届出

誕生

氏名	住所	届出人
村上 蒼波	日詰	勇樹
大峠 和日菜	北日詰	慶
佐藤 柳千	遠山	優里
大森 葵晴	二日町	新也
佐藤 清陽	北日詰	桂太
丸一 悠	中島	裕介
藤原 翠	平沢	有芽
藤尾 旭	土館	悟司

氏名 住所 届出人

高橋 侑玖	日詰	克典
山口 ちなみ	北日詰	和司朗
佐藤 真碧	片寄	輝昭
横沢 湊紀	栃内	友大

結婚

氏名	住所
照井 宏誠	日詰
櫻井 李奈	日詰

おくやみ

氏名	年齢	住所
山田 綾子	59	赤沢
畠山 裕孝	83	片寄
吉田 勉	77	高水寺
北條 信雄	95	二日町
八重嶋 貞子	88	大巻
小川 トキ子	91	高水寺
佐々木 ヨシ	85	二日町
菊池 孝一郎	94	北日詰
高橋 喜兵衛	97	上平沢
佐々木 アイ子	81	中島

氏名 年齢 住所

小林 アヤ	92	犬吠森
平泉 フミ	90	二日町
高橋 久雄	84	土館
菅原 政利	82	佐比内
長谷川 幸	86	陣ヶ岡



今月の文芸

俳句

選者・内村唐春

9月の課題は「秋祭」でした。
特選 境内の民謡一座秋祭
蒲祭海上渡御や虎が舞ふ

評 秋まつりは収穫感謝の要素が強く、農村な
らば村祭り、海ならば蒲祭りともいう。
秀逸 黄金田ぬけて秋まつり突きあたる
門付けの鹿子踊りゆく秋祭

秀逸 秋祭豊作祝ふ枡の酒
佳作 駄々つ子に戻ってみせる秋祭
佳作 秋祭美男若衆の太鼓の音

佳作 秋祭一穀豊穰祈願祭
入選 秋祭鼻すぢ白し稚児を抱き
入選 秋祭やぶさめの彼今いつこ

入選 秋祭ママより先に着付けされ
入選 秋祭やぶさめの彼今いつこ
入選 秋祭鼻すぢ白し稚児を抱き

入選 秋祭ママより先に着付けされ
入選 秋祭やぶさめの彼今いつこ
入選 秋祭鼻すぢ白し稚児を抱き

川柳

選者・熊谷岳朗

9月の課題は「選ぶ」でした。
特選 情報過多をどう乗り切るかがカギ。

秀逸 目を開けて愛する心選びます
秀逸 とつとつと言葉を選ぶ思いやり
秀逸 これがいい選んでいると弾みます

秀逸 どれにしよう悩んでるうち幸せよ
佳作 おもちゃ店恐竜たちが吠えている
佳作 選択肢あればある程決められず

佳作 若さゆえ選び間違えあったかも
佳作 選ばれて今があるのは赤い糸
佳作 お互いに選び選ばれる二人

芳伸 広子 百合子 澄江 博光 浩美 久美子 茂 健一 享志



自分が“好き”、“やりたい”という気持ちを原動力にした活動をしている方々の大切な“たからもの”を見せていただく気持ちでお話を伺う本コーナー。



「水分サイクリング」を体験しました！

8月10日に、「紫波チャリ部」の活動の一環として水分方面へのサイクリングを行いました。（「紫波チャリ部」については、

広報紙『しわねっと』令和5年7月号のつばめのたからものや、下記の二次元コードを確認ください。）

今回のコースでは、「どここベース」を目指し、水分方面の景色や道の様子を知り、サイクリングの心地よさを発信する目的で行いました。オガール企画や紫波総合高校自転車競技部のご協力により、自転車やヘルメットをお借りしながら、夏の良い天気の中試走することができました。

「いわてサイクルステーション」と呼ばれる、岩手県認定のサイクリング拠点の登録へ踏み込んだ、どここベースの上野さんのお話からは、自転車のまち・紫波町推進への挑戦を感じ、刺激を受けました。



どここベース管理者・上野昌次代表取締役

道路の真ん中に立つ鳥居を自転車でくぐり抜けたり、東根山や田園風景を堪能しながら走れたり、途中には飲食店など休憩スポットも多い水分方面でのサイクリングは、気分転換に最適なコースでした。皆さんも、ぜひ体験してみてください！

詳しい体験内容などの
続きはこちら

▶ つばめの森



〈執筆〉企画課 総合政策係／つばめの森編集部 佐藤 遥華 ☎ 672-2111 内線 2312

地域おこし協力隊だより
shi·wa·wa
しわわ



地域おこし協力隊
村上一江さん



平井邸はたけ部の皆さんと

5月から着任した、農村まちづくりコーディネート担当の村上です。

農業を営む人たちはどんどん忙しくなっている中で、キュウリの定植や、食用ホオズキの畑の見学、田植え体験への参加など、町の農家さんに出会って、農業に触れることができ



初めての種まき体験



耕運機もやってみると難しいです

ました。私自身も「なつかのおつまみ畑」や平井邸のはたけ部の活動などで人を招いて農作業をすることも多く、皆さんが楽しそうに作業をしている姿を見て「農業って素敵だな」と思える毎日を送っています。

また、「ほっちゃんのほおずき畑」と名付けた畑で食用ホオズキの栽培も行っています。収穫シーズンなのでイベントを企画してぜひ畑に遊びにきていただきたいです。

今後も町の農家さんとお話をしたり畑を見学したりしたいと思っています。よろしくお願いします。

普段の活動の様子ははこちら ▶



〈担当〉企画課 地域おこし協力隊 ☎ 672-2111 内線 5126

しわのつくり手大百科



東根山のふもとで生まれる陶器 一期一会の「表情」を求めて

陶房金沢
かなざわ ひでのり
金沢 英徳さん



10月7日(土)～8日(日)
に盛岡で開催される「北の
クラフトフェア」に金沢さ
んが出展予定です。ぜひ足
を運んでみてください!

東根山のふもとにある陶房金沢で平成8年から陶器を制作している金沢英徳さん。陶芸との出会いは大学時代でした。「授業の中で、器を作る時に欠かせない轆轤^{ろくろ}の奥深さに興味を持ち、夢中になった」といいます。卒業を機に、益子焼^{ましこ}の本場である栃木県の「大誠窯^{だいせいがま}」に弟子入り。約5年の修業を終え、独立する場所を探していたところ、武田家住宅と縁の深い親族がいたこともあり、上松本地区で窯を開きます。

創業当初作っていた益子焼から、現在は自分のスタイルに沿う技法として、「粉引き^{こひき}」がメインとなっています。シンプルで温かみのあるデザインの粉引きは、さまざまな料理の引き立て役。また、「炭化焼き締め^{たんかやし}」の技法も採用。一度素焼きした後、釉薬^{ゆうやく}をかけずに木炭を敷き詰めて低酸素の環境で再度焼き上げることで素朴な風合いが生まれる技法です。

陶器の制作で大切にしているのは、器が見せる「表情」を最大限に引き出すことだといいます。例えば、粉引きは一見すると単純な白色ですが、色の濃淡や黒点(鉄の成分が黒い点となって出ているもの)の配置など、ひとつとして同じものはないそうです。

「四季の移ろいを肌で感じることができる、自然豊かな紫波で、末永く陶器を作り続けたい」と未来図を描く金沢さん。東根山の雄大な自然に抱かれながら、土が生み出す多彩な表情を求めて、長い旅路は続きます。

町のInstagram公式アカウントから
しわねっとの未公開画像をご覧ください!



町長メッセージ

紫波町長 熊谷 泉



新型コロナが感染症の第5類に移行し、各種催しは元のにぎわいを取り戻しつつあります。

8月3日から6日まではオガール祭り。「紫波町版ビアフェスト」ともいうべきこの祭りには、大勢の人が集まり、ビールを中心に各種アルコール、食べ物コーナーも盛況でした。4日は姉妹都市・東京都日野市の議員団も参加し、大いに盛り上がりました。

日野市の豊田ビールは15樽用意されましたが3日間で完売。オガール祭りは町外の方々にも人気で、私は福岡県北九州市から来た女性2人にお会いしました。

6日は第51回紫波夏まつりで、総合体育館北側駐車場を中心に屋台村を開設し、午後7時半からは花火打ち上げ。今年から花火を見やすいように河川敷に観覧エリアを用意しました。

夏まつりの開催にあたり、多くの企業・団体・個人の方々より協賛金をいただきました。改めてお礼を申し上げます。夏休み中でもあり、子ども連れや小中高生など、若い人たちで大変なにぎわいとなりました。少子高齢社会とは別世界のようでした。

14日は4年ぶりに佐比内金山祭がサイクルパークを会場に開催。幼年太鼓から始まり小学生・中学生・シルバー太鼓と続いた後には、宮古市の「山口太鼓の会」がゲスト出演、佐比内とは違ったバチさばきを披露しました。そして最後は、圧巻の若衆太鼓で締めくくりました。

9月は紫波の秋祭りを代表する赤石神社の例大祭^{みこし}から始まり、各神社のお祭りが続きます。コロナを越え、子ども神輿や屋台など「自分たちの楽しい経験を子どもたちにも」と思う、親心が伝わってきます。



vol. 16

町を愛する人がここに集合！

従来の姿を取り戻した「紫波夏まつり」



① 祭典會頭・高橋範男さん。ただいま會員募集中 / ② 紫波町在住の阿部さん。神奈川から戻ってきた娘夫婦といっしょに花火見物 / ③ 自園自醸ワイン、もっちりハムカツなど、紫波ならではの味も屋台村に登場 / ④ 花火は4部構成。それぞれのテーマに合わせた花火が打ち上げられました

ボランティアとともに作り上げる祭り

第51回紫波夏まつりが8月6日に行われました。昨年は新型コロナウイルス感染予防の観点から、開催場所を分散させるなどの対処をしていましたが、今年は紫波運動公園敷地内で開催。以前のにぎわいが戻ってきました。今回は、運営に関わる人、盛り上げてくれる人、そして祭りに訪れた人、それぞれにお話を聞きました。

一般社団法人紫波町観光交流協会会長の高橋栄悦さんは、にぎわう会場に目をやりながら、満足そうな表情を見せます。観光交流協会の職員はわずか2人。たくさんの方々に手伝ってもらうことでこの祭りが開催できていることに高橋さんは感謝の気持ちを込めます。「ボランティアの方々の協力があってできています。ここ数年は若い来場者が増えてきていることもうれしい。この町に魅力を感じてくれていると思うのです」。

一体感がこの祭りの魅力

魅力を感じているのは、参加者も同じです。祭りを盛り上げてくれた祭典會は県内外で年間50回神輿を担いでいる団体。その會頭である高橋範男さんは「この祭典會は今年で35年目。會員も神輿が好きだからやっている。好きだからこそ、長く続けられていると思います」。たくさんの祭りで神輿を担いでいる高橋さんですが、紫波夏まつりは特別な魅力があると語ります。「お祭りというのは、やっぱりチームワークやコミュニケーションが大事。紫波の祭りは参加者同士も一体感があって、やっていて楽しい。いっしょに作り上げている仲間という感じがします。それが紫波夏まつりならではの魅力だと思います」。神輿の掛け声が響き渡ると、その周りには人だかりができました。そういう風景からも本来の姿が戻ってきたことを実感します。

この町が好きなことを祭りで実感

最後にお話を聞いたのは、町在住の阿部さん。今年4月に岩手に戻ってきた娘さん夫婦、そしてお孫さんといっしょに会場を訪れていました。「お祭りに来て、昔からの知り合いにばったり会ったりして楽しいです。ずっと住んでいますが、この町が大好き。新しいことが次々に生まれていて、これからもっと良くなっていきそうな予感がします」と活気が戻ってきた祭りを楽しみながら、紫波町への愛着を語ってくれました。

今回の取材を通して、紫波夏まつりが多くの人をつなげていることを実感できました。そして、この町を愛する人が増えるほど、祭りは盛り上がるのだと思います。紫波夏まつりは、これからもずっと続いていきます。そして、その歴史を重ねるほど、盛り上がりも増していく祭りに育てていきたいものです。